

社協だより

はんど to はんど

秋号



坂戸市社協
会長賞



「夏休み 福祉ポスターコンクール」
坂戸小学校2年 神 佳奈海さん

今号の話題

- ②~③ 特集 「夏休み 福祉ポスターコンクール」
- ④ 被災地支援ボランティア
- ⑤ 共同募金・歳末たすけあい募金
- ⑥~⑦ 岁末たすけあい事業
- ⑧~⑨ 福祉でいいの広場 2014
- ⑩~⑪ 平成25年度 事業報告、
福祉センター貸館のご案内
- ⑫ 自動販売機 第10号設置
- ⑬ 心配ごと相談所日程、寄付報告
- ⑭~⑮ クリップボード
- ⑯ ふれあい・いきいきサロン⑨

No.127

平成26年10月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX番号を確認のうえおかけ
間違いのないようご注意ください。

DOSTER

ご応募いただいた83点の中から、厳正なる審査のうえ入賞6点を決定しました。
おめでとうございます。

優秀賞



北坂戸小学校 5年
安野 海里さん

広報委員長賞



大家小学校 1年
木下 雅博さん

坂戸市社協会長賞



坂戸小学校 2年
神 佳奈海さん

特別賞



坂戸小学校 6年
石田 みのりさん

優秀賞



千代田小学校 3年
山崎 愛莉さん

優秀賞



入西小学校 5年
山崎 仁南子さん

小さい坂戸の構成員が 感じ・考え・描きました

夏休み 福祉ポスタークール

テーマ
たすけあい

夏休み前、小学生に福祉ポスターの募集を呼びかけたところ、

83点の作品応募がありました。

心のこもったポスターはどれも、見ていて心が温まるものばかり。

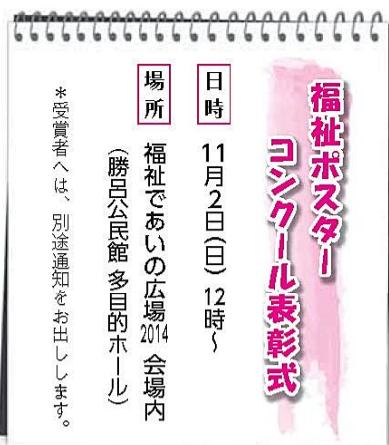
さまざまな「たすけあい」の姿が表現され

坂戸の小さな福祉の芽(目)は

順調に育っていることがうかがえました。



たくさんのご応募
ありがとうございました



*受賞者へは、別途通知をお出しします。

未来の坂戸を担う子どもたちが、福祉ポスターを描くことで、「人へのやしさ」や「地域福祉」のあり方にについて考えるきっかけとなつていただけたのではないか。
今から「地域福祉」に関心を寄せることで未来の坂戸がより住みやすい地域に変わっていくと考えると嬉しくなりますね。
入賞された方に対しまして、表彰式を開催いたします。
また、応募されたポスターの作品展示もしますので、「福祉であるの広場 2014」(P.8掲載)へぜひお越しいただきたい。
さんの「たすけあい」の心をご覧ください。



赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金 ご協力お願いいたします

赤い羽根共同募金

坂戸市26年度目標額

9,557,000円

平成25年度、皆様から
お寄せいただいた募金額は、

7,646,939円でした。

共同募金運動は、誰もが住み
よい地域づくりを進めていく
ために行われる募金運動です。
皆様から寄せられた善意は、
埼玉県共同募金会に一度集め
られ、県内の福祉団体や施設、
地域で行われている活動、被
災地支援などに活用されてい
ます。

今年も、皆様のあたたかい
ご協力ををお願いいたします。
※寄付金には税制上の優遇措置
があります。



ホームページで、赤い
羽根共同募金の活動内
容がわかります。

赤い羽根のホームページ

www.akaihane.or.jp

歳末たすけあい募金

坂戸市26年度目標額

4,497,000円

平成25年度、皆様から
お寄せいただいた募金額は、

4,087,661円でした。



*「福祉であいの広場」の詳細は、
P.8をうご覧ください。

11月2日(日)に開催の「福祉
であいの広場」にて、500円以
上募金のご協力をいたいた
左に「初音ミク」か「戦国B
ASARA4」のクリアフ
イルをさしあげます。
(クリアファイルはなくなり
次第終了となります)

今年
「初音ミク」
「戦国B
ASARA4」
共同募金を応援!

ボランティア募集

日 時

11月29日(土)

坂戸市福祉センター 午前4時出発

*雨天や余震等により、やむを得ず活動が
中止になる場合があります。

場 所

福島県南相馬市 (予定)

内 容

当日、現地ボランティアセンターとの調整で決定

参 加 費

無料

*別途ボランティア保険への加入費(天災Aタイプ
460円または天災Bタイプ690円)が必要となります。
出発日の前日までに、社会福祉協議会で必ず手続き
を済ませてください。

定 員

30名 (定員を超えた場合は、抽選)

対 像

18歳以上 (高校生除く)

市内在住で、重労働に耐えられる体力を持ち、
心身ともに健康な方

申込み・問い合わせ

10月17日(金) 締切

坂戸市社会福祉協議会 ☎ 283-1597

東日本大震災において甚大な被害を受けた被災地
の復旧・復興を支援するため、皆様からよせられた
「赤い羽根共同募金」の配分金を活用し、被災地を
支援するボランティア活動を実施します。

第4弾
坂戸発!

被災地支援ボランティア

被災地の力になりたくて…

体力に自信があり、
熱く優しいハートをお持ちの
市民ボランティアを大募集!!

〈昨年の参加者アンケートより〉

30歳代 女性

東日本大震災から2年が過ぎ
、「復興」や「絆」という言葉が薄れていく中、こうして被災地へボランティアで行ったことは大変、有意義なことでした。

1年前に道の駅南相馬に訪れたときは、個人で活動しているボランティアの車が多くいたのに、今年はそのような車が少なくなつていて残念に思いました。しかしその一方で、震災で壊れた道路や陸橋の橋脚が修

理されているのを見て、ゆっ

くりではあるが復興へ向けて歩んでいる事も実感しました。

今回のボランティア活動はゴミの分別でしたが、震災・

津波で破壊され「ゴミ」とな

った物を片付けるのは、坂戸

のボランティア30人で力を合

わせても大変な作業でした。

作業中は、割れたガラスの額

に入ったままの写真や、包ま

れたままのお弁当箱・持ち主

の思いがこもった品々に胸が

締めつけられるおもいでした。



はんどわはんと

はんどわはんと

3 歳末慰問品配布事業

低所得（住民税非課税）の世帯を対象に、「お米券の配布」及び「水回りのホームクリーニング」を行います。



対象者 低所得（住民税非課税）の世帯（お米券については生活保護世帯は対象外）

申請期間 10月1日(水)～31日(金)

申し込み 下記申請書をご記入の上、地域の担当民生委員へお申込みください。
(平成26年1月1日現在の住所が坂戸市外の場合は、前住所の市区町村発行の非課税証明書の添付が必要となります。)

- その他**
- ・お米券は、12月中に担当民生委員がお届けします。
 - ・ホームクリーニングの実施日は、後日業者と日程調整していただきます。
 - ・担当民生委員が分からない場合は、社会福祉協議会（電話：283-1597）へお問い合わせください。

（申請書はコピーも可）

平成26年度 歳末慰問品申請書

申請者 氏名 _____

生年月日 明・大
昭・平 年 月 日 (才)

希望に応じて記入		対象世帯（品目ごと、全てに該当する世帯）
お米券	・低所得世帯	※生活保護世帯は該当しません
ホームクリーニング	・低所得世帯 ・手または足が不自由で、大掃除ができる人がいない世帯（台所・風呂・トイレ掃除が基本）	

平成26年度 歳末慰問品配布事業対象者確認同意書

坂戸市社会福祉協議会 会長あて

申請者 住 所 _____
氏 名 _____ 印 _____
電話番号 _____

歳末慰問事業を受けるにあたって、対象者世帯要件の確認のため、住民基本台帳、市・県民税課税台帳等の調査・照会・閲覧することについて、世帯全員が同意します。

記

事業対象者の確認は、世帯構成員すべての課税状況の確認が必要ですので、同居（住民登録が同じ世帯の方）する世帯員全員を太枠内に記載してください。

世帯員全員の氏名	続柄	生年月日	年齢	備 考
	明・大 昭・平	年 月 日		
	明・大 昭・平	年 月 日		
	明・大 昭・平	年 月 日		
	明・大 昭・平	年 月 日		
	明・大 昭・平	年 月 日		

平成26年度

歳末たすけあい募金の配分申請を受け付けます



新たな年を迎える年末の時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい募金の配分事業を次のとおり実施します。

事業により、対象者や申請時期が異なりますのでご確認ください。また、助成金につきましては重複した申請ができませんのでご注意ください。



1 当事者団体支援事業

年末年始に市内で地域福祉交流事業を実施する団体を支援するために助成を行います。

対象団体 市内在住の障害児・者または疾病（難病）がある方々等が運営する団体

対象事業 平成27年1月31日までに実施する研修会、交流会（例）「もちつき大会」「クリスマス会」など

助成額 1団体：20,000円以内

申請期間 11月4日(火)～14日(金)

坂戸市社会福祉協議会まで

2 NPO法人、福祉施設歳末助成事業

地域ボランティアや民生・児童委員等との協働により、施設入所・通所者、地域住民の参加がある事業に対し助成を行います。

対象団体 市内 NPO法人・福祉施設

対象事業 平成27年1月31日までに実施する福祉事業

（例）施設入所・通所者と地域住民による「福祉のつどい」「講演会」「交流会」など

助成額 1団体：事業費総額の3分の2以内、10万円を限度

申請期間 11月4日(火)～14日(金) 坂戸市社会福祉協議会まで



笑

「ZIP!」1分動画笑に出演中の

キャラメルマシーンが やってくる!!

マジシャン“SADA”と、アシスタントの“おだじ”が
驚きと笑いをお届けします。どんなネタが飛び出すか…
盛り上がることまちがいなし!!ご期待ください。



今年もやります!

嬉

お楽しみ 大抽選会



1等

今年の特賞は…「東京ディズニーリゾートペアチケット」

他にも、「グルメ券」や「地産品のSG良品」等など
当たって嬉しい物たくさん!! スタンプラリーを
完成させて、まずは抽選券をゲット! してください。

*市内企業・施設等多くの団体より協賛金のご協力をいただきました。
ありがとうございました。

験

手話やティイジー図書を 知っていますか?



会場内には、体験ブースがたくさんあります。

大人も子どもも、実際に触れて、体験し、感じてみましょう。
あなたにできる事、得意な事で誰かの役に立てることがこんなにあることに気づくはず。



今年も、市内授産施設に
通われている皆さんの協力で、
ステキな手作りポスターが
たくさんできました。
市内各所に貼り出しますので、
お楽しみに!!

今年の際は、ぜひ集め
めたペットボトルキャップ
をお持ちください。

800個を集めると一人分の
ペットボトルのキャップ
ボトルオフクチンが購入
できます。

当口は、世界の子ども
たちにワクチンを贈る
運動を実施します。

ペットボトルのキャップ
をペッタボトルのキャップ
を集めます!

はんどうはんどう

とき 平成26年

11月2日(日)

午前9時30分～午後3時

ところ 坂戸市立勝呂公民館

※坂戸市民総合運動公園向い



ステージプログラム

開始時間	内 容
9:30	開会式 参加団体アピール 展示・バザー等をお楽しみください
12:00	夏休み 福祉ポスターコンクール表彰式
12:30	コカリナ演奏 (坂戸市視覚障害者の会「あすなろ」)
12:45	活動紹介、歌、ダンス (NPO法人ぼとと to 地域福祉の会)
13:00	よさこい (勝呂福祉作業所・城山福祉作業所)
13:15	手話の歌 (坂戸市聴力障害者の会・手話サークル)
13:30	演奏 (坂戸市身体障害者福祉会)
	～ステージ準備～
13:50	お笑いステージ (キャラメルマシーン)
14:20	お楽しみ抽選会
14:45	閉会式



手話通訳有り

福祉に関わる人々が一堂に会し、
福祉体験や展示、ステージで活動
発表を行う他、バザーや模擬店の出店があります。

小学生の
「福祉ポスターコンクール」の
表彰式及び応募作品の展示をします。
ぜひ、来て 見て 体験して…
ご家族皆さんで楽しい一日を
お過ごしください。



主催 坂戸市・坂戸市社会福祉協議会

運営 福祉でいいの広場2014実行委員会

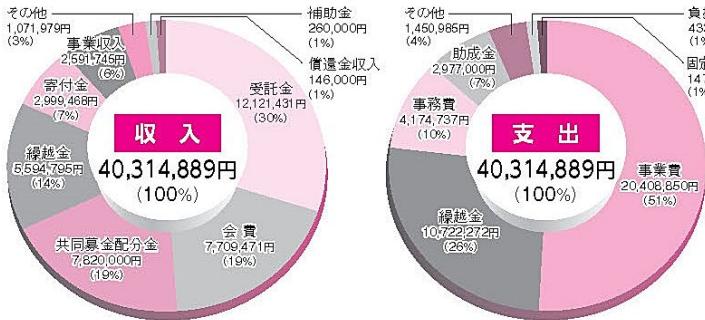
はんどうはんどう

平成25年度 事業報告

平成25年度の重点事業や、新たに取り組んだ事業を中心に、報告します。



さかどふれあいセンターの運営
同じ住民同士が「ほんと」「よみそられ」の関係を会員登録として展開している事業は、「延べ59回の利用がありました。」
10月1日から「赤い羽根共同募金運動」12月1日からは「歳末たすけあい募金運動」を実施し、賛様からいただいた募金を「ほんと」「ほんどの発行や「ふれあい・いきいきサロン推進事業」「車椅子等移送車の貸出事業」「被災地支援ボランティア活動」等で適切に配分し事業を展開しました。



坂戸市福祉センター 貸館のご案内

坂戸市福祉センター

住所 坂戸市石井 2327-6 電話 049-283-4114

坂戸市福祉センターでは、会議室、活動室の貸し出しをしています。

打合せや会議、勉強会、静かな趣味活動等にご活用ください。

*内容によっては利用できない場合もあります。



利用料金等

(休館日: 12月29日~1月3日)

室名	利用料		
	9時~12時	13時~17時	17時30分~21時30分
活動室1 (定員 30名)	600円	800円	900円
活動室2 (定員 12名)	400円	500円	600円
会議室 (定員 51名)	1,300円	1,700円	1,800円

*9月より「活動室3」の貸出しがなくなりましたのでご注意ください。

利用方法

利用希望日の3か月前から申し込みできます。「利用許可申請書」に利用料を添えて事務室に申請してください。

納入した利用料の返金は、原則として行っておりませんので、ご注意ください。

*利用方法に関する問い合わせは、坂戸市福祉センターへ。



会員募集

6、7月を強化期間として、多くの市民・団体・企業の皆様に理解をいただき、お預りとなっていました。

社会福祉協議会だより
「ほんと」「ほんと」の発行

本会員報紙「ほんと」「ほんと」を年4回発行。主要事業や地域福祉情報をお届け・全世帯へ配布する他、市内6カ所の事業所へ設置しました。また、ホームページも毎日更新し、携帯電話で対応可能なモバイル版の情報発信も行いました。

一般・特別会計決算 平成25年度

※市補助金の「人件費」は除いてあります。

敬老会・第44回報恩会
平成25年9月16日(日)開催を予定しておりましたが、台風18号の影響のため中止となりました。
福祉での広場2013開催
平成25年11月10日(日)に「今日のあいを明日の笑顔に」をテーマに

坂戸市福祉センター施設
管理運営事業
地域に密着した福祉の拠点施設として、福祉団体や各種市民団体へ貸館を行い、23、164人の利用がありました。



ふれあい・いきいきサロン推進事業

地域で暮らす誰もが孤立や閉じられない活動を目的としたサロンを支援するため、登録した17団体に助成金を交付しました。

開催された広場には、20団体の参加と約3,500人の市民の皆さんに来場いただきました。

被災地へのボランティア派遣

甚大な被害を受けた被災地の一日でも早い復旧・復興を支援する目的に、ボランティアを募集し、震災支援で福島県南相馬市へ、大雪災害支援で埼玉県秩父市へ行きボランティア活動を実施しました。

福祉サービス利用援助事業の推進

生活のさまざまな場面で権利を侵害されやすい認知症高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう金銭管理、書類預かりなど生活支援員が延べ185回対応しました。

心配ごと相談所事業

悩み・困りごとを持つ市民が無料で相談できる窓口として、地域ごとに延べ72回開設し、67件の相談に対応しました。

福祉資金等貸付事業

民生・児童委員や関係機関との連携のもとに、生活福祉資金貸付、緊急生活援護、生活つなぎ資金貸付を行い、必要な援助を実施しました。



福祉教育推進事業

「子どもの豊かな成長を促すための福祉教育」と「地域福祉を推進するための福祉教育」の2つの側面から講座や研修会を開催しました。

ボランティア体験プログラム事業

体験的に福祉について学び、ボランティア活動を始めたばかりとすることに興味しました。延べ180人が体験しました。

ボランティアセンターの田渕を運営するため、運営委員会を開催しました。

セントラル運営委員会の開催



出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話しを聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		10月	11月	12月	平成27年1月
三芳野公民館	午前9時～12時	7日(火)	—	—	—
東坂戸公団集会所	午前9時30分～12時30分	—	4日(火)	2日(火)	6日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時～12時	8日(水)	12日(水)	10日(水)	14日(水)
北坂戸出張所	午前9時～12時	16日(木)	20日(木)	18日(木)	15日(木)
入西地域交流センター	午前9時～12時	24日(金)	28日(金)	26日(金)	23日(金)
大家公民館	午前9時～12時	14日(火)	10日(月)	8日(月)	13日(火)
西坂戸自治会館	午前9時～12時	15日(水)	19日(水)	17日(水)	21日(水)

皆さんからの善意

平成26年6月19日から平成26年9月9日まで (順不同・敬称略)

合計 111,439円

【現金の部】

- ・坂戸双葉山草会 5,000 円
- ・旧医師会歯科医師会旅行会 75,480 円
- ・東坂戸住宅管理組合 2,399 円
- ・坂戸山草会 6,560 円
- ・匿名 (2 件) 22,000 円

【物品の部】

- ・高篠多重子 回想かるた1組
- ・デイサービスはるかぜ 介助用車いす1台
- ・匿名 玄米120キロ

~地域福祉推進事業費還元型 自動販売機 第10号設置~

市内で10台目の地域福祉推進事業費還元型の自動販売機を設置いただきました。
ご協力ありがとうございました。

有限会社 錦江資材

〒350-0203
坂戸市大字横沼88-1



ジュースを飲んで 地域福祉の推進を!

「地域福祉推進事業費還元型 自動販売機 設置事業とは…」

この自動販売機で飲料水をご購入いただくと、本数に応じた売上金が本会の実施する地域福祉事業の財源へあてられる仕組みとなっています。

設置のご協力をいただける企業、自治会等の団体には商品やゴミの管理、電気代等のご負担は一切ありません。設置場所をご提供いただける団体がありましたら、ご一報お待ちしています。

(取り組みイメージ図)



広告

信頼と実績の総合ビル管理・業務請負全般
TOGUCHI 有限公司 戸口工業

ビルメンテナンスについてのご用命は、下記へお問い合わせ下さい。
本社 〒355-0342 比企郡ときがわ町大字玉川14621
TEL 0493-65-0601 FAX 0493-65-3410

（お詫びと訂正）

前号に掲載しました「皆さんからの善意」におきまして誤りがありました。正しくは下記のとおりです。

【現金の部】

- ・住吉中学校第4期同窓会 15,520 円
- ・埼玉建坂戸西分会 5,000 円
- ・伊豆の山西町内会 40,000 円

ご寄付くださいました皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

住宅改修は、自己負担1割で出来ます 介護保険を利用して手すりを付けませんか？

階段・廊下・トイレ・浴室の手すり等、丁寧にお応えします
見積り無料 お気軽にお問い合わせください!!

(有)グローバルハウス 〒350-0243 埼玉県坂戸市董方219
049-285-6388 國 049-271-0625
二級建築士・インテリアコーディネーター／福祉住環境コーディネーター2級

家族葬

家族の絆を大切にする 費用を抑えた新しい形。

鶴ヶ島市社会福祉協議会 寄家事業指定受託会社 家族葬のさいれい

お葬式に関する 資料請求で
資料をお送りします! 5,000円割引
お電話で 24時間365日受付
0120-689-111



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



ボランティア募集

1 「福祉あいの広場」学生ボランティア募集

会場準備や受付、会場案内、マスコットキャラクターの着ぐるみで会場を盛り上げよう！

日 時 11月2日(日) 9:00～16:00

場 所 勝呂公民館(石井1526)

対 象 高校生以上

申込先 さかどボランティア・市民活動センター

☎ 283-1597

2 「良い聴き手」になりませんか

施設等を訪問し、相手のお話を否定せずにありのままに受けとめて「聴く」お話し相手ボランティアです。一度、月例会を見に来てください。

月例会時 第2金曜日 13:30～16:00

場 所 坂戸中央公民館 学習室

問合先 坂戸傾聴ボランティア・ダンボ伊奈 ☎ 286-1047

3 障害を持った子ども達と一緒にあそぼう！

心身に障害のある方たちと一緒にリトミックやおやつ作り等、楽しく遊んでくださる方を募集しています。

日 時 平日 15:00～18:00
休日 9:00～17:30

場 所 第二鶴ヶ島ゆめの園
(鶴ヶ島市藤金848-31)

対 象 高校生以上
問合先 石原 ☎ 271-2186



交流・集う

4 不登校・ひきこもり 第33回「全国親の会」川越大会

子どもの問題や、子育てでお悩みの方、参加をお待ちしています。(保育あり 要申込)

日 時 10月13日(月・祝) 10:30～16:15

場 所 川越市民会館やまとぎ会館(川越市郭町1-187)

内 容 第1部 体験談と質疑応答

第2部 自律訓練法とグループディスカッション

講 師 金盛 浦子氏(臨床心理士)

定 員 400名(参加費無料)

申込先 NPO法人S E P Y俱楽部

☎ 03-3942-5006 国03-5940-4030

5 “ダンディー'S ~男の料理教室~” 参加者募集

女子栄養大学E COS(エコス)では、50歳以上の男性を対象に「おしゃれな洋食ランチ」をテーマに料理教室を開催します。

日 時 10月18日(土)、11月9日(日)

12月14日(日) 10:00～13:00

6 “スマイルレディー'S キッチン” 参加者募集

女子栄養大学E COS(エコス)では、50歳以上の女性を対象に「おしゃれな洋食ランチ」をテーマに料理教室を開催します。

日 時 10月19日(日)、11月16日(日)

12月21日(日) 10:00～13:00

5 6 共通

場 所 女子栄養大学香友会館(千代田3-18-21)

定 員 10名(3回参加できる方)

<応募者多数の場合は抽選>

参 加 費 1,500円(500円×3回)

持 ち 物 エプロン、三角巾、上履き

申込方法 住所・氏名・電話番号を明記の上、下記まで往復ハガキで申し込み(応募〆切10月9日)

〒350-0288 坂戸市千代田3-9-21

女子栄養大学 学生担当「エコス」宛て

問合先 さかどボランティア・市民活動センター

☎ 283-1597



学ぶ

7 拡大教科書制作体験講座

教科書の文字や図表が見えにくい弱視生徒のために、拡大した文字や図表の拡大教科書を制作する体験講座です。

日 時 10月10日(金)・17日(金)・24日(金)
10:00～12:00(全3回)

場 所 坂戸市コミュニティセンター(石井2327-5)

定 員 10名(パソコン制作・手書き制作)

条 件 パソコン制作希望の方は、パソコンの基本操作のできる方

参 加 費 500円(保険・資料代)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター

☎ 283-1597

8 「介護に生かすアロマテラピー」(入門編)

介護をしている方を対象に精油を利用した沐浴や清拭等、介護に生かすアロマテラピーを学習します。3日間でアロマケアの有効性とハンド&フットケアを学びましょう。

日 時 11月8日(土)・15日(土)・22日(土)
13:15～14:45

場 所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)

定 員 20名

対 象 介護をしている方、介護予防したい方

参 加 費 各回1,500円(作成したアロマブッズは持ち帰り)

申込〆切 10月20日(月)

申込先 アロマケアチーム プチマイン
阿部 ☎ 090-8454-9196

9 成年後見講座「認知症と成年後見制度」

増え続ける認知症高齢者対策について世界の研究の現状と、成年後見制度について分かりやすく学ぶ講座です。

日 時 11月19日(水) 13:30～16:30

場 所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)

定 員 50名

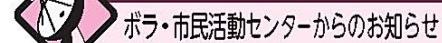
対 象 学生・一般

参 加 費

500円(資料代として)

NPO法人成年後見川越サポートセンター

坂戸支部(西山) ☎ 270-8765



ボランティアセンターからのお知らせ

10 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアピアロー(コミュニティセンター内)

時 間 10:00～15:00

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター

☎ 283-1597

開催日	内 容
10月23日(木) 10:00～12:00	聞こえない世界とは…
11月27日(木) 10:00～12:00	高齢社会における権利擁護と成年後見制度について
12月18日(木) 10:00～12:00	視覚障害者のガイドの仕方

* 12月は第3木曜日ですので、ご注意ください。

11 出張ボランティアサロン

市内の2か所で出張ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら、情報交換や仲間作りをしませんか？(出入り自由・無料)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター

☎ 283-1597

◆出張ボランティアサロン『こすもす』

日 時 10月8日(水)・11月12日(水)

12月10日(水) 10:00～11:30

場 所 NPO法人こすもす喫茶店(東坂戸2-9-105)

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』

日 時 10月15日(水)・11月19日(水)

12月17日(水) 10:00～11:30

場 所 北坂戸出張所 市民交流フロア(溝端町1-5)

私の地域の ふれあい・いきいきサロン

このコーナーでは、市内で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

—— 市内にたくさんあるサロンの花が
咲くことを期待して……+



**石井上宿ふれあいサロン
(坂戸市石井)**

【石井上宿ふれあいサロン】のこれから

おそらくの真っ赤なTシャツで
パツと明るく、身も心も元気に活動
していきたいです。そして、これから
もスタッフを含め、みんなが楽し
みなサロンでありたいです。

また、もっと様々
な年代の方にも気軽
に参加できるよ
うな雰囲気にして
いきたいと思つて
います。

子爵に分かれて音楽の時間です。元
気な合いの手も加わり、参加者もス
タッフもお互いにとても楽しんでい
る様子が伝わってきました。

セミが大合唱する夏の日またただ

中サロンにうかがうと、元気なお話
しが会場から聞こえてきました。

中にお邪魔すると、皆さんおそろ
いの真っ赤なTシャツがパツと田に
飛び込んできました。新調したサロ
ンTシャツは、これからラジオ体操
や地区的運動会の応援などにお揃い
で着ていくことや、チームワーキ
ングはバツチリです。

聞かせて! うちのサロン自慢

サロンで市民首領を踊っていると、

持ち寄ったお漬け物やお茶菓子が
机いっぱいに並べられ、まずはおしゃ
べりタイム。家族の出来事や、近所
の出来事、健康のこと、畑のこと…

話題は尽きません。そんな中、「近所
に住んでいても勤めていたから、こ
のサロンがきっかけで普段声をかけ

えるようになったのよ」「先輩の話
しは勉強になるのよ」とサロン以外
でも交流の輪が広がっていることが



今年の《歳末慰問品申請書》は、P.7に掲載しています。

◇市内65歳以上の高齢者 25,458人 男11,906人 女13,552人 高齢化率 25.17% (9月1日現在)